

軽自動車税（種別割）廃車申告書兼標識返納書
（原動機付自転車・小型特殊自動車）

令和 年 月 日

あて先 瀬戸市長

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別	
	廃 車	原動機付自転車
<input type="checkbox"/> 廃 車 <input type="checkbox"/> 譲 渡 <input type="checkbox"/> 転 出 <input type="checkbox"/> 盗 難・紛 失 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 第一種一般原付 (0.05L/0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種特定原付 (0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種乙 (0.09L/0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種甲 (0.125L/1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()

標識番号	瀬戸市
廃車年月日	令和 年 月 日

納税（申告・報告）義務者	所有者	住所 又は 所在地	瀬戸市		主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ			
		マンション・アパート名				2.			
		(フリガナ) 氏名 又は 名称				車 名	型式及び年式	原動機の型式	
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力		
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		長 さ	幅	最高速度		
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由			
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		1. 有	イ. 盗 難 ロ. 紛 失 ハ. 破 損 ニ. その他			
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		2. 無	具体的に： _____ 年 _____ 月 _____ 日頃、			
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話 番号		※右欄に理由を記入	_____			
	届出者	住所 又は 所在地	瀬戸市		盗難届出	届出年月日	令和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
(フリガナ) 氏名 又は 名称				届出警察署		警察署		交番・派出所	確
電話 番号				受理番号					
受付印	備 考		私名義の上記の車両については、上記記載理由のため、その標識が返納できませんが、万一当該標識を不正使用した場合は、如何なる処置を受けても何ら異議のないことを誓約します。なお、標識は見つかり次第、すみやかに返納します。						
			誓約書						
			納税義務者						

第三十四号様式（第十六条関係）

※裏面に記載要領あり

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場の位置が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。